

# いっぽ だより

はじめのいっぽ弥生  
平成28年 3月吉日

雪どけも進み、吹く風に春のにおいが感じられるようになりました。

今年度も残りわずかとなった今日このごろ、各ご家庭におかれましては、お忙しい中、個別面談にご協力いただきまして、ありがとうございます。

先日、ある小学校の先生から「〇〇君が『いっぽ、たのしい!』と言っていたんですよ。あの子の口から『楽しい』と聞いたのは、初めてです」とお聞きし、とてもエネルギーをいただきました。今後も子どもたちが「嬉しい」「楽しい」「幸せ」と思える経験をたくさん積み重ね、将来、自信を持って社会に踏み出せるよう、一人ひとりに愛情を注ぎ、見守っていきたくと決意をあらたにしております。

## ◎一年間の集大成、平成27年度ムービー完成!!

はじめのいっぽがあゆんできた一年間をムービーにまとめました。四季折々の自然と触れ合いながら、仲間と共に生き生きと過ごしてきた子どもたちの日々をDVDにして配布いたしますので、お楽しみください。

**春** 春休み中に続いた強風で、緑が丘公園の大きな木が何本も倒れた、というニュースを新聞で見つけたので、公園緑地課に許可をとり、落ちた枝をみんなで拾うことに。集めた枝は力を合わせていっぽに運び込み、夢をいっぽい詰め込んだ秘密基地を作りました。

**夏** 流しそうめんを楽しんだ日のこと。「みんなにも食べてもらいたいね」と、他者を思いやる子どもたちの言葉から、夏祭りの企画が始まりました。かくれんぼや憩いの場になったりと、毎日大活躍して使い込まれていた秘密基地は、お化け屋敷に変身してみんなを楽しませてくれました。

**秋** 惜しまれながらも、老朽化のため秘密基地を解体。しかしその後も、その木を子どもたちが割って薪にし、ゆでたてのトウキビや枝豆、焼き芋や棒パンづくりで使うなど、さまざまな秋の思い出作りに活躍してくれました。

**冬** 立派な臼と杵、そして薪ストーブを二台使い、おもちつき大会を開催。始めは一粒ずつバラバラだったもち米も、時間と心をかけながら、蒸して、ついていくと、一つにまとまっていく。その過程は、いっぽの仲間と同じだ!と、大感激しました。

## ○「親子でいっぽ 総集編」も完成！

午前中の幼児向けには、「親子でいっぽ」での上映用として、月ごとに幼児たちの活動の様子をまとめてきたムービーをDVDにして配布いたします。

通所を始めたころから現在までの身体的な成長はもちろん、一人ひとり、表情や生活の質の変化をはっきりと感じていただけたと思います。(スタッフも、それぞれの成長に感動して、制作中に目頭が熱くなる…という場面が多々ありました)

今年度から始めた「親子でいっぽ」。一か月に一度、お母さんが自分たちの悩みを打ち明けられる場を提供するという目的でスタートしました。

お母さんが育児の困り感を共有して、少しでもストレスが解消できたことと、お母さん同士の親密度が高まったことで、今年度の子どもたちは、歴代幼児チームの中でずば抜けて信頼関係が強い仲間になったなあと感じました。

いっぽに来たばかりのころは、みんな不安でいっばい。「ママ～」と泣きべそをかかない子はいません。

それでも、表情や言葉が豊かになり、全身を使って遊んで足腰を鍛え…日々の生活を積み重ねていくうちに、子どもたちは、みるみる輝きを増していきました。

幼児チームのうち、4月から数人が幼稚園へと進みます。

新しい毎日が始まって、いっぽで経験したことを生きる力の土台として、たくましく前へ進んでいってほしいと願っています。

## ○いっぽからの、プレゼント

◇絵本

◇27年度ムービー

◇クッキー

◇写真フレーム

◇いっぽ修了証書

ささやかですが、いっぽの思い出として大切にしていただけましたら、嬉しいです。

新1年生7人を迎え入れ、新たに始まる新年度。どんなステキな年にしていこうか、今から子どもたちと一緒に、期待に胸をふくらませております。

そして何より、思い出のたくさん詰まった平成27年度を無事に過ごせました事、心よりみなさまに感謝申し上げます。ありがとうございました。